

2022年度

東アジア比較文化国際学会議

2022

International Academic Forum for East Asian
comparative culture



主催：山口大学大学院東アジア研究科比較文化講座

日時：2022年12月17日（土）13：00～17：30

会場：山口大学人文学部小講義室

**On-Line：Tencent(腾讯会议) VooV Meeting
「590 - 086 - 670」**

○プログラム

時刻	内容	発表者	題目
12:45-	受付	人文学部 小講義室	
13:00	挨拶	高橋征仁	プロジェクト：「東アジアにおける文化伝承の研究」 代表者
13:05-13:30	発表1	李夫平	『唐話纂要』と『漢語跬歩』から見た江戸時代日本唐話教材 の編纂特徴について
13:30-13:55	発表2	王雪	近代日本中国語界における中国イメージ －石山福治と青柳篤恒を中心に－
13:55-14:20	発表3	聶寧	桓武朝の朝儀正殿における長安記憶とその問題
14:20-14:45	発表4	森野正弘	『枕草子』の鶯が切り拓くクロノトポス
14:45-15:10	発表5	郭春燕	日本近代文学における道教文化の受容 －川端康成文学を中心に－
15:10-15:20	休憩		
15:20-15:45	発表6	盧昱安	越境する日本の癒し系文学・文化 －中国の社会・文化環境との接合について－
15:45-16:10	発表7	楊梅竹	鳥居龍蔵の旅行記における貴州像 －『人類学上より見たる西南支那』を中心に－
16:10-16:35	発表8	郭睿麒	ブリコラージュにより生成したトレーニングコーナー －中国山東省済南市英雄山公園を事例として－
16:35-17:00	発表9	曹紅宇	コロナ禍における現代漢族社会の親族関係 －WeChatを介した親族のネットワークから－
17:00-17:25	発表10	高橋征仁	美男子平均顔の女性化と女性の配偶戦略の変化、そして人類 の自己家畜化
17:30	閉会		

●報告者プロフィール

李 夫平 (Li Fuping)

常州工学院外国語学院講師。専門分野は日本中国語教育史。重慶大学大学院日本文学専攻修士課程、山口大学大学院博士課程修了。博士。

王 雪 (Wang Xue)

嘉興学院外国語学院副教授。専門分野は近代中日教育交流史。浙江工商大学日本語言文化修士課程修了。山口大学大学院東アジア研究科博士課程修了。博士。

聶 寧 (Nie Ning)

西安外国語大学日本文化経済学院講師。2019年、山口大学大学院東アジア研究科博士課程修了。博士。専門分野は東アジア都城比較史。主要研究内容は「朝」をめぐる古代儀礼空間の関連研究。

森野 正弘 (Masahiro Morino)

山口大学大学院東アジア研究科教授。國學院大學大学院文学研究科修了。博士。専門分野は日本中古文学。主要著書は『源氏物語の音楽と時間』（新典社、2014年）。共編著に『東アジア文化の歴史と現在』（白帝社、2022年）がある。

郭 春燕 (Guo Chunyan)

西華大学外国語学院講師。山口大学大学院東アジア研究科特別研究員。専門分野は、日本文学、中日比較文学。山口大学大学院博士課程修了。博士。

盧 昱安 (Lu Yu'An)

西南大学外国語学院講師。山口大学大学院東アジア研究科特別研究員。専門分野は日本近代文学、中日比較文学・文化。四川外国語大学大学院日本文学専攻修士課程修了。山口大学大学院東アジア研究科修了。博士。主な論文に、「『或る女』におけるアンビバレントな葉子像—石坂養平宛書簡を手掛かりとして—」（『比較文化研究』No.140、2020年）、「『或る女』におけるコケットとしての葉子像」（『有島武郎研究』25号、2022年）などがある。

楊 梅竹 (Yang Meizhu)

貴州大学外国語学院日本語学部講師。山口大学大学院東アジア研究科特別研究員。専門分野は文化人類学で、中国ミャオ族の刺繍を研究している。博士論文のテーマは『苗族社会における刺繍と社会関係の文化人類学的研究』。山口大学大学院人文科学研究科地域文化専攻修士課程修了。山口大学大学院東アジア研究科東アジア専攻アジア比較文化コース博士課程修了。博士。

郭 睿麒 (Guo Ruiqi)

山東師範大学講師。山口大学大学院東アジア研究科特別研究員。専門分野は文化人類学における物質文化研究、苗族研究など。主著として『苗族櫛と社会関係をめぐる文化人類学的研究』（博士論文、2021年）、「苗族櫛から見る中国黔东南州地域苗族のエスニック・バウンダリー—中国貴州省台江县施洞鎮一帯の苗族を事例に一」（『白山人類学』、2021年）、「櫛製作をめぐるヒトとモノの相互的關係—櫛製作の「身体知」とそのブリコラージュ的实践」（『東アジア研究』、2021年）、「櫛が媒介する生理的嫌悪感—櫛に関する共用意識についての一考察」（『やまぐち地域社会研究』、2019年）など。山口大学大学院東アジア研究科東アジア専攻アジア比較文化コース博士課程修了。博士。

曹 紅宇 (Cao HongYu)

済南大学外国語学院講師。山口大学大学院東アジア研究科特別研究員。専門分野は文化人類学、苗族研究など。主著として、『現代中国における社会変容と苗族の宗教的職能者—貴州省黔东南州台江县施洞鎮苗族の文化人類学的研究を事例として一』（博士論文、2020）など。山口大学大学院東アジア研究科東アジア専攻アジア比較文化コース博士課程修了。博士。

高橋 征仁 (Masahito Takahashi)

山口大学人文学部教授。専門分野は社会学、社会心理学。日本学術振興会特別研究員（社会学D2）、山口大学人文学部専任講師、山口大学人文学部助教授（准教授）を経て、2012年より現職。主著として、『「若者の性」白書（共著）』（小学館、2013年）、『モラルの心理学（共著）』（北大路書房、2015年）、『社会統計学ベシック（共著）』（ミネルヴァ書房、2015年）、『社会統計学アドバンス（共著）』（ミネルヴァ書房、2019年）。東北大学文学研究科博士課程単位取得満期退学。文学修士。